

「甲府市女性活躍推進優良事業者等」を表彰

問 人権男女参画課… ☎ 055 (237) 5209

【優良事業者】

職場における女性活躍の推進を図り、女性の個性と能力が十分に発揮できる社会を実現するための取り組みを、積極的に実施している事業者を表彰しました。



(左から)フォネットグループ、丸浜舗道株式会社

【チャレンジ女性】

事業所などで働く女性で、そのチャレンジの内容や活躍している姿が、他の女性の模範となる方を表彰しました。



(左から)遠藤恭世さん、小倉涼子さん、初鹿淳子さん

私たち、男女共同参画推進委員です！

問 人権男女参画課… ☎ 055 (237) 5209

トモイ 共育ってご存じですか。共育とはパパ・ママだけでなく、職場・同僚・社会と共に子育てを助け合うことを意味します。厚生労働省は、職場や家庭におけるワンオペの実態を変え、誰もが希望に応じて仕事と家事・育児を両立し、「共に育てる」に取り組む社会を目指す【共育プロジェクト】の開始を令和7年7月に発表し、企業への働きかけを通じて共育しやすい雇用環境・職場風土の改善等に積極的に取り組めるよう推進しています。社会全体で助け合い、誰もが自分らしく働くこと・暮らすことができるよう、みんなで共育について考えていきたいですね。

第9期男女共同参画推進委員 天野光江

とびだせ！市民レポーター！

男女共同参画社会の実現を目指して ～男女共同参画推進委員会～

市男女共同参画推進委員会は、第4次こうふ男女共同参画プランのもと、だれもが自分らしく生きられる社会の実現を目指して普及・啓発活動を行う市民組織です。今回は推進委員の皆さんからお話を伺いました。

啓発活動 ～裾野を広げる～

街頭での啓発活動やパネル展の開催、イベントへの出展など、委員の方々による取り組みは多岐に渡ります。啓発活動ではクイズを取り入れるなど、まずは知ってもらう、気づいてもらうことを大切にしているそうです。また、男女共同参画フォーラムを開催し、多様なテーマによる講演会を通じて市民の関心を高めています。さらに市内の自治会等への出前講座、ニュースレター『ふえあねす』の発行、広報誌への記事掲載なども行っています。多角的な啓発活動は、男女共同参画社会の重要性を広く伝え、市民、そして社会全体の意識を向上させる役割を担っています。



▲赤いジャンパー姿が目印

学びの活動 ～委員のスキルアップ～

委員会では月に一回、定例会を開いています。定例会では活動報告のほか、委員の男女共同参画に関する理解を深めるため、講師を招いて学習会を行うこともあるそうです。学習会では「ハラスメント」や「ジェンダーの視点からみる防災」など幅広いテーマが取り上げられます。多様な背景をもつ人々と連携し、つながりを持てること、また、専門知識を身につけて自己成長できることも委員として大きなやりがいとなっているそうです。



▲定例会ではイベントに向けた作業も行われていました

推進委員の皆さんからメッセージ

「お互い思いやりをもって助け合う姿勢が、男女共同参画の根底にあるもの。さまざまな場面で性別に関わらず個人のもつ能力を十分に発揮できる地域を目指していきましょう」と委員の皆さんは話します。



▲「出前講座もぜひご利用を」と話す委員の皆さん

4月は新たな人との交流や多くの出会いが生まれる時期。「人の数だけ考え方があることに気づき、その人の気持ちや価値観を尊重してほしいと思います。相手の考えを否定するのではなく、まずは相手の生い立ちや育ってきた背景を想像してみましょう」という言葉が印象的でした。

市民レポーターブログもご覧ください▶

【市ホームページ】

市民レポーターブログ

検索



今月の担当レポーター 沓間 聖

取材を通じて「アンコンシャス・バイアス」(無意識の思い込み)という言葉を知り、気づかぬうちに相手を傷つけているかもしれない、と普段の生活を見直すことができました。委員の皆さん一人ひとりが活動に熱心に取り組んでいることがわかったとともに、自分ができることは何かを考えるきっかけにもなりました。

